

東林館高等学校 通信教育実施計画（現行）

科目名(単位数)	数学A(2)				
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数		
原則3年次	通年	2	6		
科目の概要	「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」について学びます。				
科目の目標	単元別に身近な例を挙げたり、作図などを通して基本の考え方を深めていきます。				
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲
	「場合の数」	「順列」「組合せ」の基本から応用までの理解	1	1	前期
	「確率」	「確率」の意味と計算方法についての理解		2	
	「整数の性質」	「約数と倍数」「ユークリッド互除法」についての基本的な理解		3	
	「整数の性質の活用」	n進法についての理解を深める	2	4	後期
	「三角形と比」	三角形と比についての理解と、重心、外心、内心について作図を通して理解を深める		5	
	「円の性質」	円周角、円に内接する四角形など、円の性質について理解を深める		6	
評価方法	<p>年度末の成績評価は下記の通り行う。 レポート:50% スクーリング:15% 試験:35% レポート:教科書を活用し、取り組むこと。 スクーリング:年間計画に従い、各自で予習・復習に取り組むこと。 試験の得点:追試験の得点は、定期試験の得点と同等には扱わない。</p>				
単位の修得	<p>①レポート:締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング:年間2時間出席すること。 ③試験:前期試験、後期試験を受けること。</p>				
使用教科書等	「新編 数学A」 東京書籍				
学習上の留意点	スクーリングの進行にあわせて復習をし、レポートに取り組みましょう。				